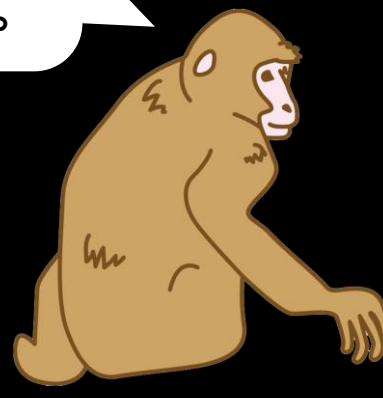


赤谷の森・野生生物カード



赤谷センター主催の森林環境教育活動やイベントで使用される学習教材（非売品）です。

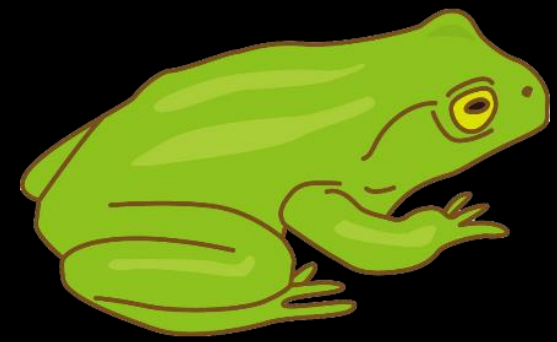
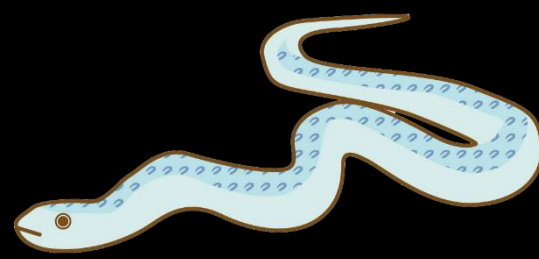
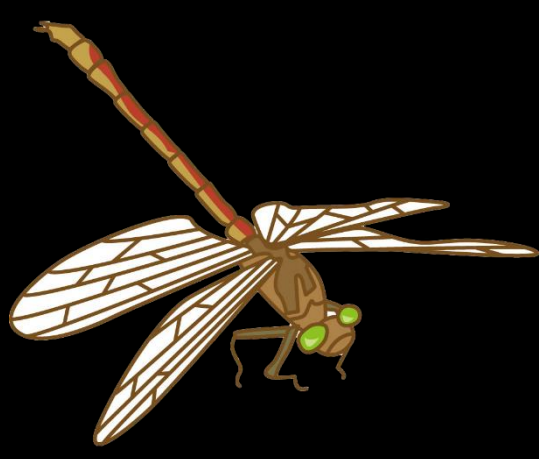
星が多いほど生息数が少なくなっているのじゃ…
なんとかせんとおう。



絶滅危惧ⅠA類・絶滅危惧ⅠB類
絶滅危惧Ⅱ類
準絶滅危惧
群馬県の周囲で絶滅危惧・要注目
絶滅の危険度は低い

※群馬県の「動物レッドリスト（2022年改訂版）」をもとに分類

<p>クマタカ <i>Nisaetus nipalensis</i> 分類 タカ目 タカ科 全長 70-83cm 翼開長 140-165cm</p> <p>森の中に静かに潜み、獲物を狙う 通称【森の忍者】</p> <p>★★★★★</p>	<p>ホンドテン <i>Martes melampus</i> 分類 食肉目 イタチ科 体長 45-55cm 体重 1.0-1.5kg</p> <p>冬木のホンドテン 動物から植物まで何でも食べる</p> <p>★</p>	<p>コゲラ <i>Dendrocopos kizuki</i> 分類 キツツキ目 キツツキ科 全長 15cm</p> <p>日本最小のキツツキ スズメ位の大きさ</p> <p>★</p>	<p>ヤマカガシ <i>Rhabdophis tigrinus</i> 分類 有鱗目 ナミヘビ科 全長 70-150cm</p> <p>比較的穏やかなヘビだが、奥歯に毒を持つ 首にも毒線がある</p> <p>★★</p>
<p>ドロハマキ <i>Byctiscus puberulus</i> 分類 甲虫目 オトシブミ科 体長 6mm</p> <p>ドロノキの葉のほか、カエデ、イタドリ、ブナなどの若葉を巻く</p> <p>★</p>	<p>オオアカゲラ <i>Dendrocopos leucotus</i> 分類 キツツキ目 キツツキ科 全長 約28cm</p> <p>深く豊かな森に生息する大柄なキツツキ 雄は頭頂部が全面真っ赤</p> <p>★★★★</p>	<p>ムササビ <i>Petaurista leucogenys</i> 分類 齧歯目 リス科 体長 30-50cm 体重 0.7-1.5kg</p> <p>屋根裏に住むムササビ 意外と大きく、通称【空飛ぶ産布団】</p> <p>★★</p>	<p>モリアオガエル <i>Rhinophrynus arboreus</i> 分類 無尾目 アオガエル科 全長 4-8cm</p> <p>赤谷の湿地に生息 水面にせり出した枝に泡状の卵塊を産む</p> <p>★★★★</p>
<p>オゼイトンボ <i>Coenagrion terue</i> 分類 トンボ目 イトトンボ科 全長 33-40mm 後翅 21mm</p> <p>東北地方に多く、山地の湿原やきれいな小川に生息する</p> <p>★★</p>	<p>シュレーゲルアオガエル <i>Rhinophrynus schlegelii</i> 分類 無尾目 アオガエル科 体長 3-6cm</p> <p>日本固有種 名前の由来は発見者のシュレーゲル氏 水田や森林に生息する</p> <p>★★★★</p>	<p>イワナ <i>Salvelinus leucomaenis</i> 分類 サケ目 サケ科 体長 15-35cm</p> <p>ペアリングするイワナ 塩焼きはもちろん骨酒も絶品</p> <p>★</p>	<p>ニホンザル <i>Macaca fuscata</i> 分類 霊長目 オナガザル科 体長 47-60cm 体重 6-8kg</p> <p>赤谷の森では大きく3つの群れが形成</p> <p>★★★★</p>
<p>アカハライモリ <i>Cynops pyrrhogaster</i> 分類 有尾目 イモリ科 全長 10-12cm</p> <p>淡水の水辺に生息 昆虫やミミズ、両生類の卵や幼生を食べる</p> <p>★★★★★</p>	<p>カケス <i>Garrulus glandarius</i> 分類 スズメ目 カラス科 全長 33cm</p> <p>カラスの仲間、昆虫や木の実を食べる どんぐりを貯食する</p> <p>★</p>	<p>アズマヒキガエル <i>Bufo japonicus formosus</i> 分類 無尾目 ヒキガエル科 体長 6-18cm</p> <p>有毒種 飛び跳ねることはほとんど無く、ノソノソと動きは遅い</p> <p>★★</p>	<p>ニホンリス <i>Sciurus lis</i> 分類 齧歯目 リス科 体長 16-22cm</p> <p>本州以南に生息するリス クルミなどを器用に割る事が出来る</p> <p>★</p>
<p>エナガ <i>Aegithalos caudatus</i> 分類 スズメ目 エナガ科 全長 12.5-14.5cm</p> <p>コケを蜘蛛の糸でまとめた凝った巣を作る 尾が長く、丸くて可愛い</p> <p>★</p>	<p>ミヤマクワガタ <i>Lucanus maculifemoratus</i> 分類 甲虫目 クワガタムシ科 体長 オス:25-74mm メス:20-45mm</p> <p>ミヤマ(深山)とは山奥を意味する 頭部にある冠上の突起が特徴</p> <p>★</p>	<p>ヨタカ <i>Caprimulgus indicus</i> 分類 ヨタカ目 ヨタカ科 体長 29cm</p> <p>夜行性の夏鳥 大きな口を開けながら飛翔し蛾などを捕食する</p> <p>★★★★★</p>	<p>ニホンジカ <i>Cervus nippon</i> 分類 偶蹄目 シカ科 頭胴長 110-170cm 尾長 8-20cm</p> <p>生息数の増加と食害により、全国の湿原や森林で植生被害が深刻</p> <p>★</p>
<p>ホンドタヌキ <i>Nyctereutes procyonoides viverrinus</i> 分類 食肉目 イヌ科 体長 40-50cm 体重 3-5kg</p> <p>冬木のホンドタヌキ ムジナとも呼ばれアナグマと混同される事も</p> <p>★</p>	<p>ヤマドリ <i>Symyctes soemmerringii</i> 分類 キジ目 キジ科 全長 オス:125cm メス:55cm</p> <p>狩猟対象となる美味しい鳥 雄のドラミングに驚くこともしばしば</p> <p>★★</p>	<p>モズ <i>Lanius bucephalus</i> 分類 スズメ目 モズ科 全長 19-20cm</p> <p>捕らえた獲物を木の枝等に突き刺す「はやにえ」を行う</p> <p>★</p>	<p>オオスズメバチ <i>Vespa mandarinia</i> 分類 ハチ目 スズメバチ科 体長 女王蜂:40-55mm 働き蜂:27-40mm 雄蜂:27-45mm</p> <p>日本のハチ類で最強 毒も攻撃性も非常に高く危険</p> <p>★</p>
<p>アキアカネ <i>Sympetrum frequens</i> 分類 トンボ目 トンボ科 全長 32-46mm 後翅 25-34mm</p> <p>アカトンボの代表種 夏は高い山で避暑し秋になると里に下りてくる</p> <p>★</p>	<p>クジャクチョウ <i>Inachis io geisha</i> 分類 チョウ目 タテハチョウ科 前翅長 26-32mm</p> <p>翅にクジャクの飾り羽のような大きな目玉模様(眼状紋)を持つ</p> <p>★★</p>	<p>ニホンイノシシ <i>Sus scrofa leucomystax</i> 分類 偶蹄目 イノシシ科 体長 100-170cm 体重 80-190kg</p> <p>鼻がよく地面を掘るのも得意 子供は模様からうり坊と呼ばれる</p> <p>★</p>	<p>エゾハルゼミ <i>Terposia nigricosta</i> 分類 カメムシ目 セミ科 体長 22-33mm</p> <p>冷涼な地域の落葉広葉樹林に生息する 漢字では【蝦夷春蟬】</p> <p>★</p>
<p>フクロウ <i>Strix uralensis</i> 分類 フクロウ目 フクロウ科 全長 48-56cm 翼開長 94-110cm</p> <p>日中休憩中のフクロウ 片目でしっかり警戒している</p> <p>★★★</p>	<p>キアゲハ <i>Papilio machaon</i> 分類 チョウ目 アゲハチョウ科 前翅長 40-60mm</p> <p>日本でも全国でよく見られるアゲハチョウ 蛹で越冬する 漢字では【黄揚羽】</p> <p>★</p>	<p>イヌワシ <i>Aquila chrysaetos</i> 分類 タカ目 タカ科 全長 75-95cm 翼開長 168-220cm</p> <p>赤谷での生態系の頂点 天狗を連想させることから漢字では【狗鷲】</p> <p>★★★★★</p>	<p>ニホンカモシカ <i>Capreolus crispus</i> 分類 偶蹄目 ウシ科 体長 105-112cm 体重 30-45kg 特別天然記念物</p> <p>単独で生活し広い縄張りを持つ 警戒心が低く意外とよく会える</p> <p>★</p>



オオカマキリ
Tenodera aridifolia
分類
カマキリ目
カマキリ科
体長
オス:68-92mm
メス:77-95mm

強力な鎌で獲物を捕らえて食べる メスの方がオスより大きい
赤谷の森、野生動物カード
No.33



ミヤマカラスアゲハ
Papilio maackii
分類
チョウ目
アゲハチョウ科
前翅長
80-130mm

蛹で越冬し、羽化後の羽は鮮やかな青緑色に輝く
赤谷の森、野生動物カード
No.34



ノスリ
Buteo buteo
分類
タカ目 タカ科
全長
50-60cm
翼開長
100-140cm

人里近くにも生息する大型のタカ 全体に丸みがあるのが特徴
赤谷の森、野生動物カード
No.35



オニヤンマ
Anotogaster sieboldii
分類
トンボ目
オニヤンマ科
全長
90-110mm
後翅
55-65mm

日本最大のトンボ 飛行速度は時速70km以上
赤谷の森、野生動物カード
No.36



トビ
Milvus migrans
分類
タカ目 タカ科
全長
59-69cm
翼開長
157-162cm

川沿いなどの水辺でヘビ、カエル、魚や動物の死骸を餌にする
赤谷の森、野生動物カード
No.37



ツキノワグマ
Ursus thibetanus japonicus
分類
食肉目 クマ科
体長
120-180cm
体重
55-150kg

冬眠から目覚め、赤谷の森で新芽を食べる親子
赤谷の森、野生動物カード
No.38



アカネズミ
Apodemus spectosus
分類
ネズミ目 ネズミ科
頭胴長
8-14cm
尾長
7-13cm
体重
20-60g

森林を中心に野山を幅広く生息 どんぐりなどの種や昆虫を食べる
赤谷の森、野生動物カード
No.39



カジカ
Cottus pollux
分類
カサゴ目 カジカ科
体長
6-15cm

清流に生息する淡水魚 ゴリとも呼ばれ、見た目は悪いが美味しい
赤谷の森、野生動物カード
No.40



ホンDIGツネ
Vulpes vulpes japonica
分類
イヌ目 イヌ科
体長
50-75cm
体重
4-7kg

体色は赤みがかった黄色でいわゆる「きつね色」
赤谷の森、野生動物カード
No.41



オオミズアオ
Actias aliena
分類
チョウ目
ヤマユガ科
前翅長
8-12cm

近縁種の学名がギリシャの女神アルテミスを由来とするほど、とても綺麗な蝶
赤谷の森、野生動物カード
No.42



ニホンアナグマ
Meles anakuma
分類
食肉目 イタチ科
体長
40-50cm
体重
4-12kg

穴掘り上手 地下に迷路のような巨大な巣穴を作る
赤谷の森、野生動物カード
No.43



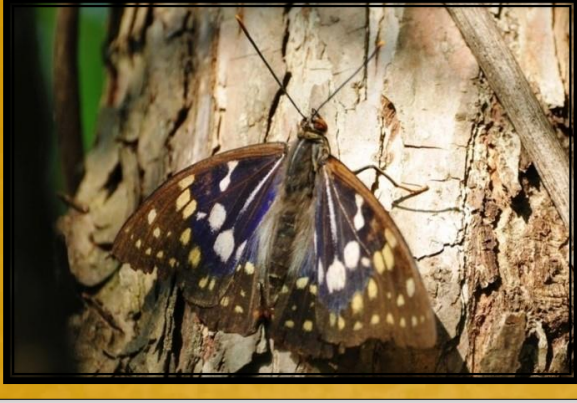
トウホクノウサギ
Lepus brachyurus angustidens
分類
ウサギ目 ウサギ科
体長
45-55cm
体重
2.0-2.5kg

日本海側や東北に生息している 夏毛は茶色、冬毛は白色
赤谷の森、野生動物カード
No.44



ニホンマムシ
Gloydius blamhoffii
分類
有鱗目 クサリヘビ科
全長
40-65cm

猛毒を持つ蛇 銭形模様で比較的大いのが特徴
赤谷の森、野生動物カード
No.45



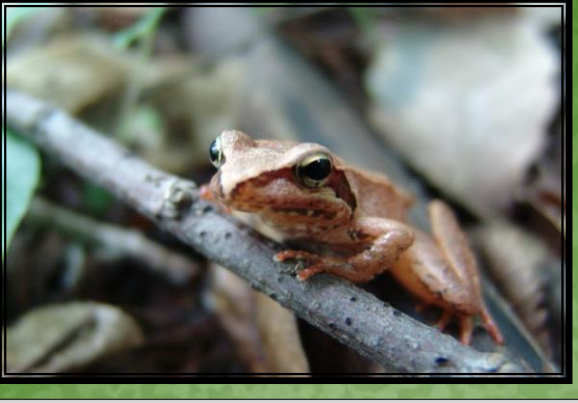
オオムラサキ
Sasakia charanda charanda
分類
チョウ目
タテハチョウ科
前翅長
5.0-5.5cm

紫が美しい日本の国蝶 花の蜜ではなく、ナラなどの樹液を吸う
赤谷の森、野生動物カード
No.46



サワガニ
Geothelphusa dehaani
分類
エビ目 サワガニ科
甲幅
2-3cm
幅(脚含む)
5-7cm

日本固有種で、一生を淡水域で過ごす 雑食性
赤谷の森、野生動物カード
No.47



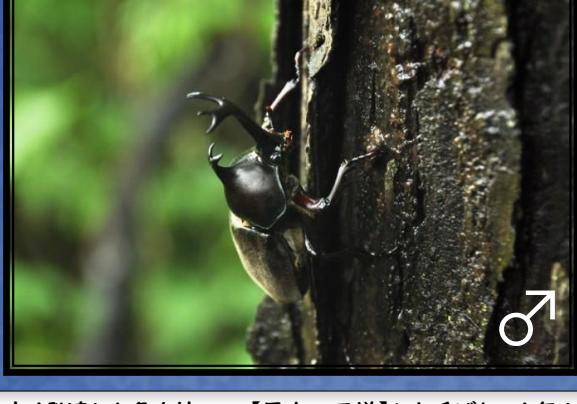
ヤマアカガエル
Rana ornativentris
分類
無尾目
アカガエル科
体長
4.2-7.8cm

比較的標高の高い山地・森林とその周辺の田んぼに生息する
赤谷の森、野生動物カード
No.48



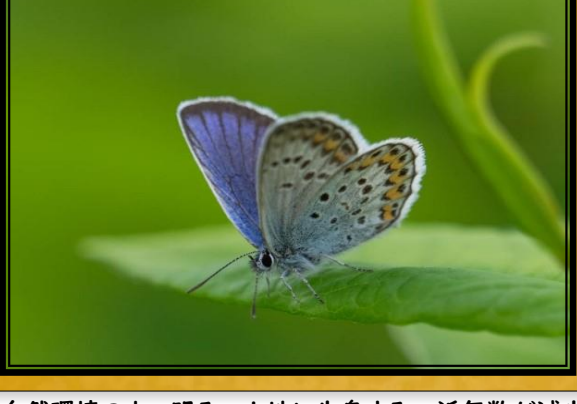
ニホンカナヘビ
Takydromus tachydromoides
分類
有鱗目 カナヘビ科
全長
16-25cm

平地から低山地帯に生息し、森林内よりも草地や林縁部で多く見られる
赤谷の森、野生動物カード
No.49



カブトムシ
Trypoxylus dichotoma septentrionalis
分類
甲虫目 コガネムシ科
体長(角を除く)
オス:30-52mm
メス:30-54mm

良く発達した角を持つ 【昆虫の王様】とも呼ばれ、人気が高い
赤谷の森、野生動物カード
No.50



ヒメシジミ
Plebejus argus mirargus
分類
チョウ目
シジミチョウ科
前翅長
13-17mm

自然環境のよい明るい山地に生息する 近年数が減少している
赤谷の森、野生動物カード
No.51



ノコギリクワガタ
Prosopocoilus inclinatus inclinatus
分類
甲虫目
クワガタムシ科
体長
オス:25-74mm
メス:20-40mm

平地から山地まで広く分布し、屈曲した長い大角をもつ
赤谷の森、野生動物カード
No.52



オオルリ
Cyanoptila cyanomelana
分類
スズメ目 ヒタキ科
全長
16.5cm

夏鳥として赤谷の森に「日本三鳴鳥」「青い鳥御三家」の一角
赤谷の森、野生動物カード
No.53



アオダイショウ
Elaphe climacophora
分類
有鱗目 ナミヘビ科
全長
100-200cm

樹上でも地上でも活動し、ネズミ、カエル、小鳥などを食べる
赤谷の森、野生動物カード
No.54



ニホントカゲ
Plestiodon japonicus
分類
有鱗目 トカゲ科
全長
15-27cm

オスの成体は褐色で、体側面に茶褐色の縦線が入る 尾は青い
赤谷の森、野生動物カード
No.55



トウホクサンショウウオ
Hynobius lichenatus
分類
有尾目
サンショウウオ科
全長
9-14cm

沼や湿地に住む 夜になると水から上がリミズや虫などを食べる
赤谷の森、野生動物カード
No.56



ニホンイタチ
Mustela itatsi
分類
食肉目 イタチ科
体長
16-37cm
体重
0.2-0.6kg

水辺などに住み、なかなか姿を見せない 雑食で泳ぎも得意
赤谷の森、野生動物カード
No.57



クロサンショウウオ
Hynobius nigrescens
分類
有尾目
サンショウウオ科
体長
13-16cm

止水性のサンショウウオで、餃子に似た白い卵産む
赤谷の森、野生動物カード
No.58



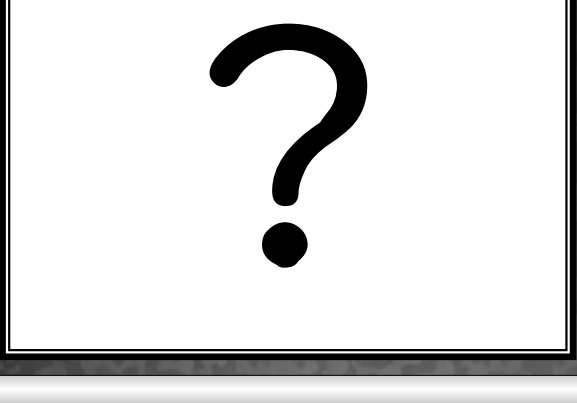
キジ
Phasianus colchicus
分類
キジ目 キジ科
全長
60-80cm
体重
0.6-1.1kg

桃太郎の部下にして日本の国鳥 美味しい
赤谷の森、野生動物カード
No.59



ヤマビル
Haemadipsa zeylanica japonica
分類
顎ヒル目 ヒルド科
体長
25-35mm

森林の湿潤な場所に生息し、大型ほ乳類やヒトに取り付いて吸血する
赤谷の森、野生動物カード
No.60



赤谷の森の仲間たちが大集合！
どれくらい知ってたかな？

赤谷センターのホームページにも
掲載されているよ。
みんな見に来てね～

